

第175回通常議員総会 質問及び回答

質問事項	回 答
<p>1 地域振興事業の推進 (12)交通基盤の整備拡充促進 苦小牧駅周辺の高架化について、苦小牧市に要望を行うなど、実現に向けた活動 【事業計画書P.4】</p> <p>吉本仏壇店 吉本光国議員 質問</p>	<p>昨年10月に苦小牧市へ提出した「商工業振興に関する要望書」においても、特別要望事項としてJR線の市街高架化の要望を行うなど、実現に向け取り組んでおり、引き続き要望活動を継続してまいります。</p>
<p>Ⅲ経営支援対策事業 コロナ感染症による経済被害への対策のより強い推進 【事業計画書P.9】 【事業計画書P.20】</p> <p>吉本仏壇店 吉本光国議員 質問</p>	<p>事業計画に特別集中事業として、緊急事業を追加いたしました。感染症が全世界で猛威を振るうなか、経済活動をはじめとするあらゆる局面において影響を最小限に食い止め、終息後には早期の正常化を目指して引き続き苦小牧市や金融機関、関係機関と連携を強化します。</p>
<p>1 地域振興事業の推進 (1)苦小牧統合型リゾート（IR）推進協議会事業の推進について会議所の費用負担はどうなっているか。 【事業計画書P.1】</p> <p>ライフ工業（株）谷川芳一議員 質問</p>	<p>IR事業に関する主な支出は、IR推進協議会が担っております。会議所が関わっている部分は今までと変わりなく、通常の事業費予算の中で都度検討の上支出いたします。</p>
<p>1 地域振興事業の推進 (2)苦小牧駅周辺地域再整備の推進についてどういった活動をするのか。 【事業計画書P.2】</p> <p>ライフ工業（株）谷川芳一議員 質問</p>	<p>駅周辺地域の再整備に関しては、当会議所の最重点要望事項として、苦小牧市に対する要望事項に掲げている項目でもあります。現状、係争中の状況であり、当会議所としては早期権利集約再整備に関する要望活動を継続することと併せ、苦小牧市の将来を見据え、裁判終結後の駅前中心街づくりのテーマに関しては、経済界活性化に直接つながる事項であり、中心部の活性化のために積極的に関わってまいります。</p>

質問事項	回 答
<p>1 地域振興事業の推進 (4)地域振興プロジェクトの推進についての活動はどのようなものか。 【事業計画書 P.2】</p> <p>ライフ工業（株）谷川芳一議員 質問</p>	<p>新たな事業として、CO2 の資源化問題、苫小牧市における東西バランスなど盛りこんでいます。CO2 の資源化再利用については、今後事業内容についての情報収集、水素・バイオマス等各プロジェクトの周知など含め、各団体・企業との協力により活動を継続してまいります。</p> <p>苫小牧市における東西バランス諸施策の推進」に関して、西部地域への企業誘致は、現在のインフラを最大限生かすストック効果を生み出すことにもなり、苫小牧市の発展に必要であることから、苫小牧市などと連携して企業誘致推進活動を継続してまいります。</p>
<p>1 地域振興事業の推進 (7)新千歳空港の機能強化並びに周辺施設の整備の推進について、どういった活動をするのか。 【事業計画書 P.3】</p> <p>ライフ工業（株）谷川芳一議員 質問</p>	<p>新たな事業として、新千歳空港の民間運営事業者との HKK グループとの情報交換を加えております。民営化後の事業推進に当たっては、周辺地域の街づくりに貢献することや、苫小牧港との連携、或いは空港周辺地域への環境対策が条件となっているので、今後の動きについて、自治体・運営会社とともに情報を密にして、何が必要か、何を行うかなど検討してまいります。</p>
<p>1 地域振興事業の推進 (10)低廉な電力の安定供給、環境関連事業の推進についての具体的な活動はどのようなものか。 【事業計画書 P.4】</p> <p>ライフ工業（株）谷川芳一議員 質問</p>	<p>当会議所としては、泊原発を含む低廉で安定的な電力供給に向けた情報収集を継続して行ってまいります。</p> <p>環境関連事業の推進に関しては、環境負荷の低減が期待できる LNG・バイオマス・水素といった次世代の発電施設について情報収集・調査研究を図ってまいります。</p>

質問事項	回 答
<p>4 人材確保・育成事業 (2)新卒者及び求職者の地元就職促進について、具体的にどのようなことをやっていくのか。 【事業計画書P.4】</p> <p>ライフ工業（株）谷川芳一議員 質問</p>	<p>ハローワーク主催で苫小牧市及び苫小牧市労働力需給センターも参加して行われる「新規高卒者就職促進会」、道商連就職支援サイト「スキヤナビ北海道」への参加を行っております。</p> <p>「とまジョブ」の広報或いはホームページなどで活用の周知、苫小牧高専協力会の「会員企業合同研究会」への協力、北海道立苫小牧高等技術専門学院（技専）、苫小牧地域職業訓練センター（スキルアップセンター）との連携、支援などを行っております。</p>
<p>5 観光・食関連振興対策事業 (3)観光振興・交流事業の促進 ②クルーズ客船誘致及び寄港への支援については、どういったことか。 【事業計画書P.8】</p> <p>ライフ工業（株）谷川芳一議員 質問</p>	<p>クルーズ船の誘致に関しては、今までは飛鳥IIや日本丸といったクルーズを想定し、毎年会員様を中心とする方々に対し広報やホームページなどで周知・支援してきております。</p> <p>また、苫小牧クルーズ船振興協議会のメンバーとして、クルーズ船寄港の際には、迎え入れる立場の一員として参加しております。</p> <p>現状のクルーズに関する環境は、テーマとして議論に載せにくいところであるが、動きをみていく必要があると考えております。</p> <p>長期目線で、港湾都市としてのあり方を探ってまいります。</p>

※この他にも、公開を希望しない意見・質問等ありました。